

2010年11月29日 掲載

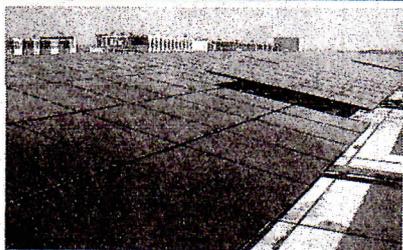
他人のデータと比較

住宅
太陽光発電
設置
太設

I&C、玄関サイト開設

ネットベンチャーのアイアンドシー・クルーズ（I&C、東京・港、上村一行社長）は今年度末に住宅用太陽光発電の設置者専用のポータルサイトを立ちあげる。自分の発電実績のデータを登録すると、異常値の有無や、全国での程度の位置にあるかを把握できるなどの機能を設ける。1年間で3万人の会員を集めて全国規模の発電実績などのデータを蓄積、活用することをめざす。

全国的に情報を送ることで、発電量が急激に減ったりなどの変化が見えやすくなり、故障や不具合を早期に見つけることもできる。当面は、同社の太陽光発電パネルの見比べサイトを通じて太陽光発電装置を購入した利用者や、設置者が集まる非政府組織（NGO）への参加者などを取り込む。



地域ごと、メーカーごとの発電量実績として数値化する。太陽電池メーカーや販売会社向けのマーケティングデータとして販売する。I&Cクルーズでは、サイトをエコ商品の広告媒体としても活用する。比較的割高な太陽光発電装置の購入者はエコ商品への関心が高いとみられることを生かす。I&Cクルーズは2008年に設立。今年4月から住宅用太陽光発電の見比べサイトを運営している。現在の会員は5千人。同社では、サイトに情報を提供している全国の販売代理店に対し、毎月150件程度の見積もり依頼があり、うち10〜15件程度が成約に結びついているとしている。

毎月150件程度の見積もり依頼があり、うち10〜15件程度が成約に結びついているとしている。